

中町第 2－2 地区周辺について

1 課題

(1) 周辺交通への対応

県道 602 号本厚木停車場線（厚木なかちょう大通り）の交通渋滞の悪化が懸念されます。

(2) 従来の整備方針等との整合性

これまでの商業施設の誘致やサードプレイスのコンセプトと新庁舎との整合性を整理する必要があります。

2 周辺交通への対応

(1) 開発交通量（自動車）の試算

図書館、こども未来館を核とする複合施設の一部に庁舎を整備した場合、新たに発生する自動車の交通量（＝開発交通量）の試算結果は、**約 3,500 台/日**となっています。ただし、これは発生集中量であり、往路交通に限れば半分の**約 1,750 台/日**となります。

	庁舎 (延床 21,000 m ²)	その他 (延床 21,000 m ²)	計
来訪交通	1,800 台/日	1,508 台/日	3,308 台/日
業務交通	114 台/日	30 台/日	144 台/日
計	1,914 台/日	1,538 台/日	3,452 台/日

(2) 交差点の交通影響評価

交差点番号	現在の需要率 ^{※)}	将来の需要率 ^{※)}
No 1 (東口)	0.275	0.275
No 2 (アミュー前)	0.290	0.433
No 3 (中町)	0.626	0.677
No 5 (東町郵便局)	0.475	0.523
No 6 (小田急ガード)	0.281	0.357

※) 1 サイクルあたりに必要な青時間の割合で、1 を超えると交通を処理できない。

(3) 開発交通量を考慮した交通計画

上記の開発交通量を見込んだ上での交差点への需要率を考慮すると、現行体系での交通処理も可能ではありますが、安全で円滑な交通環境の確保するための交通計画を検討する必要があります。

3 従来の整備方針等の整合性

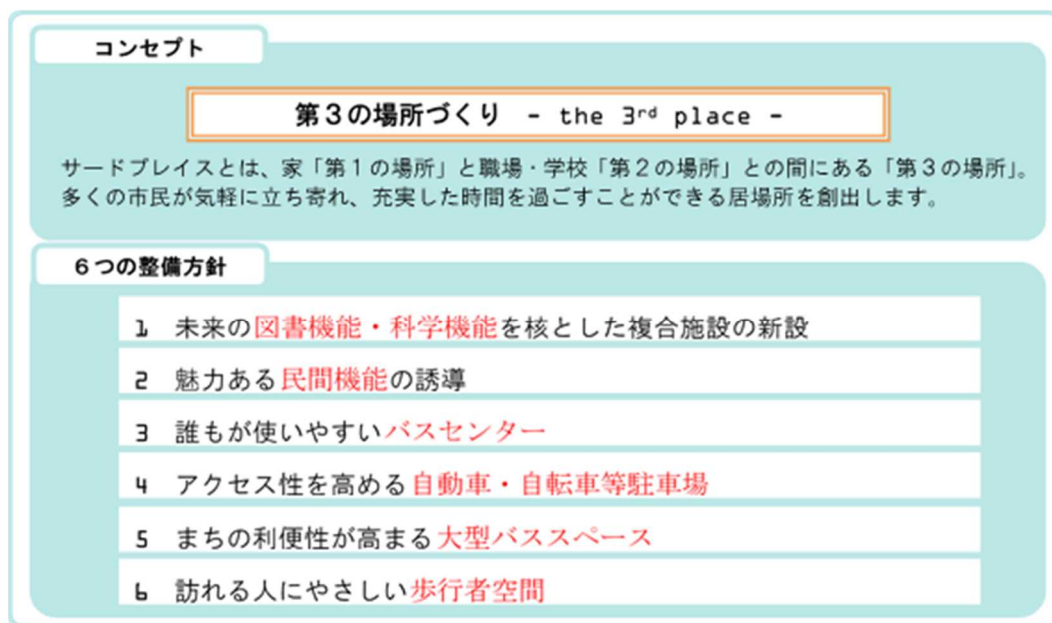
(1) サードプレイスと庁舎の関係

公共施設最適化検討委員会から提出された「庁舎再編に関する提言書（平成 29 年 3 月）」においては、新庁舎には、交流・憩いの場としての機能が求められており、また、本検討委員会においても、多くの市民の皆様にも愛され親しまれる施設として、高齢者を始め、誰もが利用しやすい憩いの場や交流する場としての機能の必要性について検討されているところです。

また、他市においても、新庁舎整備に当たっては、行政サービスの手続だけではなく、市民が集い、交流・連携できる機能を重視した事例が多く見受けられます。

中町第 2－2 地区周辺整備方針で掲げるコンセプトは、多くの市民の皆様が気軽に立ち寄れ、充実した時間を過ごすことができる居場所を創出することとしており、新庁舎が備えるべき機能とサードプレイスの概念は、大きな矛盾なく整合するものと考えられます。

ア 中町第 2－2 地区周辺整備方針のコンセプト「サードプレイス」



イ 市民の居場所として庁舎を整備している他市事例

(ア) 茅ヶ崎市

<施設概要>

主要用途	市庁舎・消防本庁
所在地	神奈川県茅ヶ崎市
人口	240,618 人※H29.10.1 時点
竣工年月	2016 年 2 月
敷地面積	23,238.06 m ²
建築面積	3,505.02 m ²
延床面積	20,180.20 m ²
階数	地下 1 階 地上 7 階
広場面積	約 8,900 m ² 人口 1 人当たり 0.037 m ²



<施設の特徴>

将来を見据えた次世代に残る市民の財産として 7 つの柱を実現

- ① 市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎
- ② 継続的で持続可能な庁舎
- ③ 公共サービス、事務能率の向上を目指した効率的な庁舎
- ④ 市民に開かれ、いつでも、気軽に交流・連携できる庁舎
- ⑤ 人にやさしい庁舎
- ⑥ 地球環境に配慮した庁舎
- ⑦ 市民が愛着を持てるような庁舎

(イ) 藤沢市

<施設概要>

主要用途	市庁舎
所在地	神奈川県藤沢市
人口	428,837 人※H29.10.1 時点
竣工年月	2016 年 12 月完成予定
敷地面積	11,114.53 m ²
建築面積	4,799.43 m ²
延床面積	35,435.03 m ²
階数	地下 1 階 地上 10 階
広場面積	約 3,500 m ² 人口 1 人当たり 0.008 m ²



<施設の特徴>

新庁舎の特徴

- ① 機能的・効率的に
- ② 市民が集える場に
市民広場、市民利用のイベント広場を設け、また、市民利用会議室や屋上庭園を設置し、市民交流の場とします。
- ③ 安全・安心を支える
- ④ 人にやさしい
- ⑤ 環境にやさしい

(2) 民間機能の立地需要

サードプレイスを実現するには、民間機能の立地需要を見極めながら、図書館やこども未来館を核とする複合施設を整備する必要があります。